

新潟市教育相談センター
新潟市特別支援教育
サポートセンターだより

も え ぎ

第 120 号
令和 6 年 5 月 15 日
新潟市教育相談センター
新潟市特別支援教育サポートセンター
新潟市中央区西大畑町458番地1



「子ども支援室」について

新潟市教育相談センター
所 長 後 藤 孝

新潟市教育相談センターは、中央区西大畑町の教育相談センター(東区分室・西区分室を含む)と北区・江南区・南区・秋葉区・西蒲区教育相談室において、青少年及び保護者の方々への教育・養育に関わる相談や支援活動を行っている公的な相談機関です。

これまで、新潟市教育相談センターでは適応指導教室という名称を使ってきましたが、今年度より、「子ども支援室」と変更しました。子どもや保護者にとって抵抗感を減らし、親しみやすいものにするためです。子ども支援室は、不登校の児童生徒に対して教育相談センターや各区教育相談室が、学校生活への復帰を含めた社会的自立ができるように支援を行う場所です。

教育相談センターの子ども支援室「ぐみの木教室」及び各区教育相談室の子ども支援室では、次の3点を大切にして支援を行っています。

子どもが、心理的、物理的安心感をもって、過ごすことができるようにする。

子どもが、好きなこと、得意なことができるようにする。

子どもが、大人や友達とコミュニケーションを深められるようにする。

具体的な支援の場として、「チャレンジタイム」と「コミュニケーションタイム」があります。チャレンジタイムは、自分で計画を立て、教科学習に取り組んだり、自分で決めた活動に取り組んだりする時間です。個別の相談を行うこともあります。コミュニケーションタイムは、体験活動を通して自分自身を見つめ、新たな自分を発見したり、友達のよさを認めたりしながら、社会性や協調性、自主性を高めていく時間です。栽培活動や造形活動など、様々な活動を行っています。そして、チャレンジタイムとコミュニケーションタイムの活動の中で、先の3つの支援を意識的に行っていくことにより、子どもの「心のエネルギー」が高まることが分かりました。このことは、昨年11月に当センターで開催した教育相談研究会で、子どもの姿を通して発表しました。

教育相談センター及び各区教育相談室は、今年度も、「子ども支援室」におけるよりよい支援の在り方について探ってまいります。

また、市民の皆様に寄り添い、「伴走者」となって支援し、相談者の方の「心のエネルギー」が高まる相談機関となることを目指します。

どうか、お一人で悩まずに、私たち教育相談センター、各区教育相談室にお電話ください。



令和6年度 各小・中学校に参加をお願いする事業

(1) 教育相談研究会

令和6年11月20日(水)

場所：新潟市教育相談センター

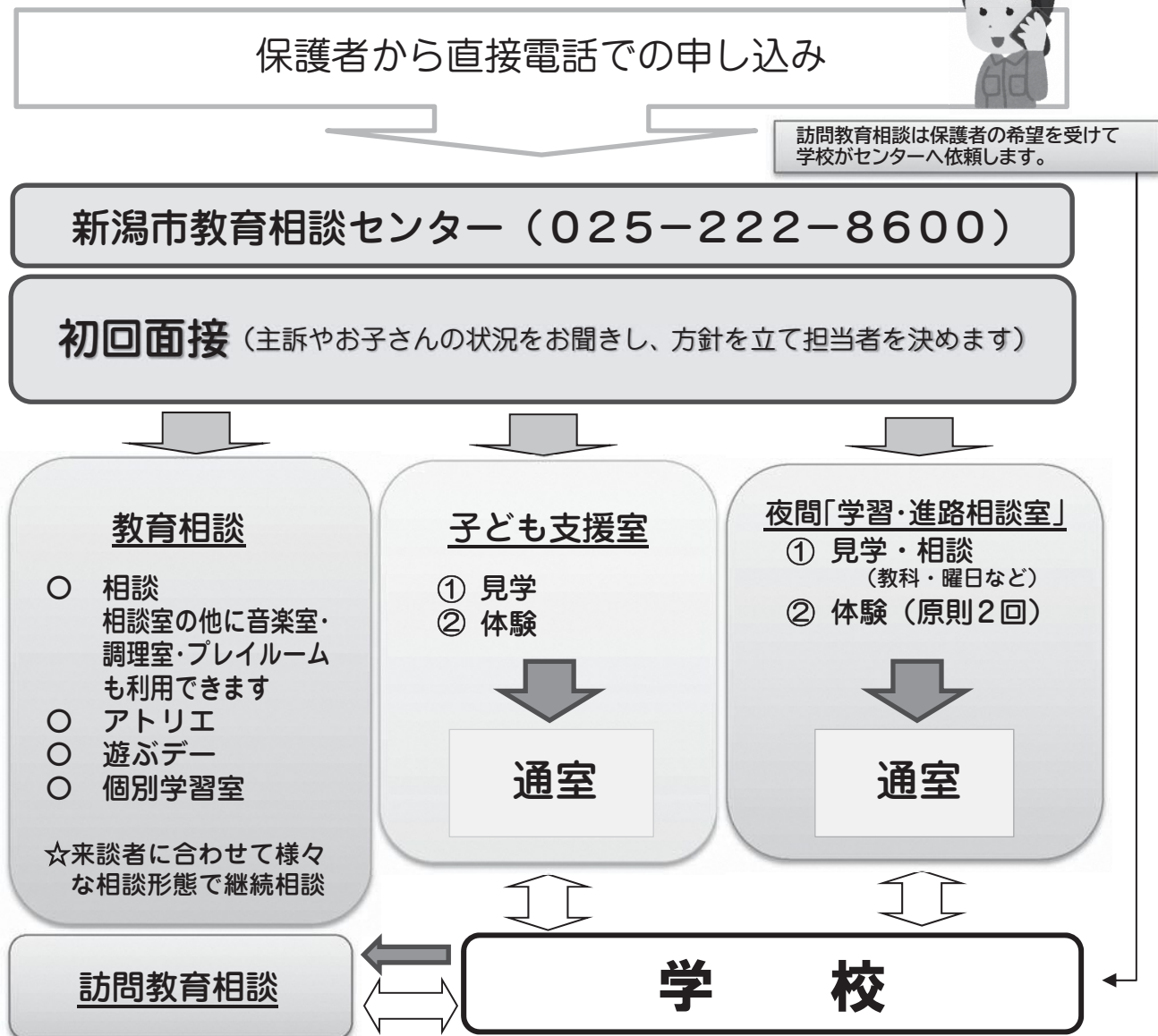
(2) 作品展

令和7年1月24日(金)

場所：新潟市教育相談センター

～ 教育相談センター ～ 〈中央区・東区・西区〉

【教育相談センターへの手続きの流れ】



保護者は、子ども支援室、夜間「学習・進路相談室」の通室、訪問教育相談の利用が決まった場合、「願い書」を作成し、学校へ提出します。
 学校は、願い書を受け取ったら、「依頼書」と「児童生徒理解・教育支援シート」をC4thで教育相談センター所長補佐宛にお送りください。

※ 各区教育相談室でも、相談・子ども支援室・訪問教育相談の手続きは同じです。
 詳しくは、当センターのチラシ、またはホームページをご覧ください。

学校支援(学校相談)
 新潟市内の学校関係者を対象として、不登校・いじめ・集団不適合・学級経営などに関する相談に応じます。担任の相談、支援の仕方についての相談やケース会議等の参加、「教育相談」全般に関わる校内研修など、学校のニーズに応じた形で支援を行います。
 学校相談依頼票は、C4th教育相談センターからダウンロードできます。



アトリエみつけ!
 相談部の支援活動として、これまでの「絵を描く部屋」と「イラストルーム」を新たに「アトリエみつけ!」として創作活動の場としました。絵やイラストに特化せず、ミニ工作や折り紙などの創作活動にチャレンジできます。「アトリエみつけ!」に参加して、新しい自分、新しい友達、たくさんの新しい何かを見つける場所として利用してもらえるといいなと思っています。何か作ることが苦手と感じている人でも、スタッフが一緒に活動をするので心配せず、まずは参加してみてください。
 活動日は、原則月2回、木曜日の13時～14時30分。第1回目は5月16日木曜日です。作成した作品は、1月の作品展に出品する予定です。

まんがギャラリー
 イラストや、漫画、詩などの作品を子どもたちから募集し、年2回「まんがギャラリー」として冊子を作製し、応募者のみならず、センター利用の子どもたちに配付しています。
 応募の方法は、センターの担当職員にお問い合わせください。

水曜クラブ (愛称:遊ぶデー)
 教育相談の一環として昨年度から新たに始まった事業ですが、好評を博し今年度は木曜日にも開催する運びとなりました!今年度は年19回の活動を予定しています。1回の活動は13時～14時30分までで、身体を使う室内スポーツや頭を使うテーブルゲーム等、その日集まったメンバーで好きな活動を行います。



～ 各区教育相談室 ～

【北区教育相談室】子ども支援室「さわやかルーム」



「キタくなる相談室，行キタくなる多様な未来へ」を目標に，子どもの心に寄り添った丁寧な支援に努めます。子どもたちが安心できる居場所をつくとともに，学校と連携し，一步を踏み出すエネルギーを蓄えることのできる相談室を目指します。

【江南区教育相談室】子ども支援室「そよ風ルーム」



「笑顔輝く相談室」をスローガンに，子どもの心に寄り添い，家庭や学校とも連携し，丁寧な教育相談に努めます。また，恵まれた施設や地域環境を生かした支援を行い，子どもたちが心のエネルギーを高めていける相談室を目指します。

【秋葉区教育相談室】子ども支援室「レインボールーム」



4月8日，新津川の桜が満開となりました。そのほたり，新津図書館に秋葉区教育相談室は併設されています。子どもたちは様々な思いを抱き，通ってきています。一人一人の子どもに寄り添いながら，子どもたちの心の居場所となる相談室を目指します。

【南区教育相談室】子ども支援室「おおぞら教室」



みんな なかよく みらいに 向かって 子どもたちが，自ら一步を踏み出すことを信じて，子どもたちの心に寄り添い，「安心して力を蓄えていける」相談室を目指します。写真のように5人のスタッフ全員が，力を合わせて支えています。

【西蒲区教育相談室】子ども支援室「スペース「レスト」



西蒲区教育相談室は，弥彦山を間近に望む西蒲区役所岩室出張所の2階にあります。『子どもに元気と笑顔を』をキャッチフレーズに，子どもや保護者に寄り添い，共に活動することで「生き生きと魅力あふれる相談室」を目指していきます。

各区教育相談室 所在地一覧

相談室名	所在地	電話番号
北区教育相談室	☎950-3343 北区上土地亀941-2	025-387-3709
江南区教育相談室	☎950-0121 江南区亀田向陽2-1421-5	025-382-1156
秋葉区教育相談室	☎956-0863 秋葉区日宝町6-2 (新津図書館2階)	0250-23-0101
南区教育相談室	☎950-1294 南区味方1544 (味方出張所1階)	025-373-4895
西蒲区教育相談室	☎953-0132 西蒲区西中860 (岩室出張所2階)	0256-82-1800
ぐみの木教室 東区分室	☎950-8709 東区下木戸1-4-1 (東区プラザ2階講座室)	025-222-8600
ぐみの木教室 西区分室	☎950-2112 西区内野町603 (西地区公民館2階講座室)	025-222-8600